

# CM1164

## USB2.0ハブ搭載4ポートDVIモニター分割切替器

CM1164は、コンソール用のDVIモニターの表示を分割して、製品に接続された4台のDVIソースデバイスを出力し、ここから選択したデバイスのキーボード・マウスを操作することができる、モニター分割切替器です。

本製品は様々なディスプレイモードを提供しているのが特長です。デフォルトでは選択ポートをフルスクリーンで表示(フルビューモード)しますが、4台のコンピューターを一画面に同時に表示(クワッドビューモード)したり、選択したソースは中央に表示し、その他のソースを2~4つの小さなウィンドウで表示(ピクチャ・イン・ピクチャモード デュアル/トリプル/クワッド)したりすることができます。

また、本製品は、ユニットを最大3台追加してデジチェーン接続し、1箇所のコンソールから最大で16台のコンピューターを操作することのできる「デジチェーン制御(DCC)機能」も搭載しています。

1箇所のコンソールから複数のソースを様々な形式で表示し操作できる製品ですので、例えば、制御室、監視システム、交通管制センターといった場所への導入に適しています。



## ポイント

### 1、柔軟性に富んだ多彩なディスプレイモード

本製品はモニタリングに便利なディスプレイモードを3種類提供しています。デフォルトでは選択ポートをフルスクリーンで表示(フルビューモード)しますが、最大4台のコンピューターを一画面に同時に表示(クワッドビューモード。図1参照)したり、選択したソースを中央に表示し、その他のソースを2~4つの小さなウィンドウで表示(ピクチャ・イン・ピクチャモード デュアル/トリプル/クワッド。図2~4参照)したりすることもできます。

### 2、DCC(デジチェーン・コントロール)機能

最大4台のCM1164をデジチェーン接続することで、複数のコンピューターや別のCM1164にアクセスすることができます。拡張性が高く、1組のキーボード・マウスから最大16台のコンピューターを操作することができますので、将来的な増設にも簡単に対応できます。

### 3、ディスプレイモードでの表示位置や大きさをマウスで簡単に変更できる「チャンネルエディター」機能

クワッドビューモードやピクチャ・イン・ピクチャモードの各ディスプレイモードで、ポートが表示されるセクションを「チャンネル」と呼びますが、「チャンネルエディター」機能を使うと、このチャンネルの表示位置や大きさをマウスで簡単に変更することができます。お使いの環境に合わせてカスタマイズ可能です。

### 4、OSDもマウスで直感的に操作可能

「ハードウェアカーソルモード」機能を有効にすると、Webブラウザのインターフェースと同様に、OSD画面もマウスで直感的に操作することができます。

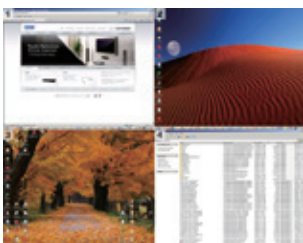


図1: クワッドビューモード  
コンピューター4台のビデオ出力を一画面に表示



図2: ピクチャ・イン・ピクチャモード  
デュアル

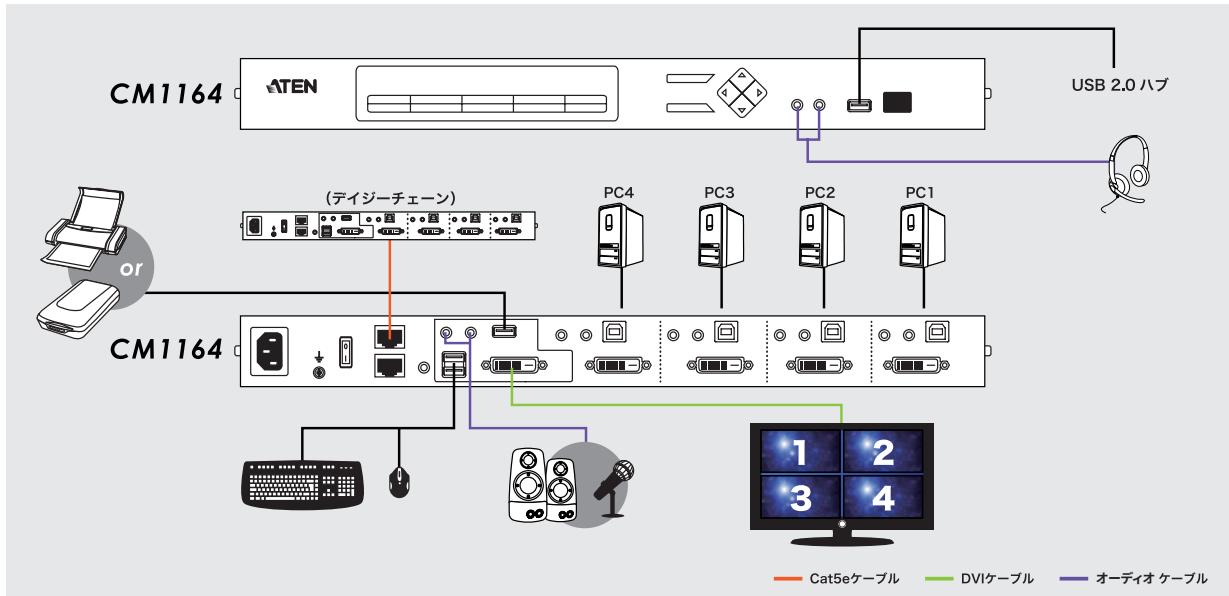


図3: ピクチャ・イン・ピクチャモード  
トリプル



図4: ピクチャ・イン・ピクチャモード  
クワッド

# 構成図



## 特長

- 4ポートDVIモニター分割切替器 - コンソール画面を分割し、最大4台のコンピュータの出力を同時に表示。切り替えて選択したコンピュータはキーボード・マウスで操作可能
- 各種ディスプレイモードに対応 - フルスクリーンモード、クワッドビューモード、ピクチャ・イン・ピクチャモード(またはピクチャ・バイ・ピクチャモード、デュアル/トリプル/クワッドに分割)
- OSDメニューから機能操作可能 - ディスプレイモード、ポート選択、デジチェーン接続等
- チャンネルエディター機能 - ディスプレイモードでのコンピュータの表示位置や大きさをマウスで簡単に変更
- ハードウェアカーソル - コンソールのマウスを使ったOSD操作
- DCC(デジチェーン制御)ポート搭載 - ユーザーは最大4台のCM1164に接続し、1箇所のコンソールからキーボードとマウスを使ってコンピュータや別のCM1164を操作可能
- USB2.0ハブを2ポート搭載。USB2.0仕様準拠
- ポート切替方法 - フロントパネルのプッシュボタン、ホットキー、IRリモコン、OSD(マウス※1機能有効時に利用可)
- コンソールマウスポートエミュレーション//バイパス機能対応で、ほとんどのマウスドライバーと多機能マウスに対応
- コンソールキーボードエミュレーション//バイパス機能対応で、ほとんどの多機能キーボードに対応
- KVM、USB、オーディオは個別切替に対応
- 電源状態検知機能 - コンピューターの電源がOFFになると、電源が入っているコンピュータに自動切替
- オートスキャンモード - 製品に接続された特定のコンピュータを自動的に切替表示
- マルチプラットフォーム対応 - Windows、Linux、Mac、Sun
- キーボード・マウスはエミュレーションおよびバイパスに対応
- 解像度 - 1,920×1,200
- 多言語キーボードマッピング - 日本語、英語、フランス語対応
- ベースレスポンスに優れた2.1chサラウンドオーディオ出力
- Mac/Sunキーボードエミュレーション対応※2,3
- コンピュータのUSBポート経由でファームウェアアップグレードが可能

\* 対応DVI-Dケーブルの最大の長さは5mです。

\* 対応映像データはRGBのみで、YCbCr非対応となります。

※1 3ボタンマウスの使用時に限る

※2 PC/ATキーボードでもキーの組み合わせでSun/Macキーボードの特殊キー入力が可能

※3 Mac・Sun用キーボードも使用可能 (Windowsマシンでは特殊キーが効きません)

## 仕様

コンピュータ接続数	4
コンソール接続数	
ローカル	1
コンピュータ側対応インターフェース	キーボード / マウス : USB
コンソール側対応インターフェース	キーボード / マウス : USB
ポート選択	プッシュボタン、ホットキー、IRリモコン、OSD
コネクタ	
KVMポート	キーボード / マウス : USB タイプ B メス×4 モニター : DVI-D (シングルリンク) メス×4 スピーカー : ステレオミニジャック×4 マイクロフォン : ステレオミニジャック×4
コンソールポート	キーボード : USB タイプ A メス×1 マウス : USB タイプ A メス×1 モニター : DVI-D (シングルリンク) メス×1 スピーカー : ステレオミニジャック×2 マイクロフォン : ステレオミニジャック×2
デジチェーンポート	RJ-45 ×2
USB ハブ	USB2.0 対応 : USB タイプ A メス×2
電源	IEC 60320 ×1
スイッチ	
選択	プッシュボタン×11
LED	
KVM	オレンジ×4
オーディオ	グリーン×4
USB	グリーン×4
エミュレーション	
キーボード / マウス	USB
最大解像度	1,920 × 1,200@60Hz (DVI-D)
スキャンインターバル	1 ~ 99 秒 (ユーザー設定) / 5 秒 (デフォルト)
最大電源仕様	AC 100 ~ 240V、50/60Hz、1A (日本仕様は PSE 対応 3P/100V 電源コードを同梱)
消費電力	6.7 W
動作環境	
動作温度	0 ~ 40°C
保管温度	-10 ~ 60°C
湿度	0 ~ 80% RH、結露なきこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	2.50 kg (5.51 lb)
サイズ (W × D × H)	438 × 164 × 44 mm
同梱品	DVI-D KVM ケーブル (2L-7D02U) × 4、電源ケーブル × 1、IR リモコン × 1、クイックスタートガイド × 1、ラックマウントキット × 1
対応 KVM ケーブル	《DVI-D KVM ケーブル》 2L-7D02U(1.8m)、2L-7D03U(3m)、2L-7D05U(5m) *注意: 標準で DVI-D ケーブル 2L-7D02U(1.8m) × 4 が付属しています。

\* 製品仕様・外観は予告なく変更される場合があります

00002016010004

**ATEN** ATENジャパン株式会社

〒116-0003 東京都荒川区南千住 3-8-4 ATEN ビル  
TEL: 03-5615-5810 FAX: 03-3891-3810 E-mail: sales@atenjapan.jp  
ATEN ジャパンのホームページ: www.aten.com/jp/ja/

大阪事務所  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 2-3-13  
大阪国際ビルディング 31 階  
TEL: 06-4964-2775 FAX: 06-4964-2046